

広瀬章人九段、藤井聡太JT杯覇者を破り決勝進出！

11月2日(土) 準決勝第二局 開催結果

広瀬章人九段が藤井聡太JT杯覇者を137手で破り、決勝に進出した。
次戦は、決勝戦で渡辺 明九段と対局予定。

【実施概要】

タイトル：「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦」 準決勝第二局
日程：2024年11月2日(土)
場所：Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)展示ホールD
(住所：愛知県常滑市セントレア5丁目10-1)

【「JTプロ公式戦」結果】

対局： ひろせ あきひと 広瀬章人 九段 (先手) 対 ふじい そうた 藤井聡太 JT杯覇者 (後手)
結果：137手にて広瀬九段の勝ち

【「JTプロ公式戦」今日のハイライト】

広瀬九段が藤井JT杯覇者の3連覇を阻止。5年ぶりに決勝進出

振り駒は来場者の中から抽選で選ばれた方が行い、と金が4枚で広瀬九段の先手と決まる。相掛かり。先手が横歩を取り、後手が1筋を詰める展開は広瀬九段の作戦どおり。先手の61手目▲6五同銀の踏み込み、後手は飛車と金桂の二枚替えの進行となり、やや先手優勢に。83手目▲6一龍が厳しい中、藤井JT杯覇者はひたひたと先手玉に迫る。最後、広瀬九段は119手目▲3四歩が決断の一手で、藤井玉を即詰みに討ち取り、5年ぶり2回目の決勝進出を決めた。

【対局前の両者のコメント】

藤井JT杯覇者「セントレア（中部国際空港）はプロになってから使うことが多いのですが、会場のAichi Sky Expoは初めてです。とても広いという印象です。広瀬九段は終盤の切れ味があり、また序盤の工夫も見られます。早指しの対局ですので十分気をつけて臨みたいと思います。先手後手は当日の振り駒で決まるので、意識しすぎないようにしています。」
広瀬九段「早指しはあまり得意とは言えません。でも数少ないチャンスですので、ここは頑張りたい。藤井JT杯覇者は安定感が際立ってきた気がします。最前線の戦いをしながらですから素晴らしいです。明日は決断良く指すこと、準備してきたことを出せるようにしたい。公開対局ですので、スリリングな将棋をお見せしたいと思います。」

【勝利棋士 広瀬九段のコメント】

こちらが横歩を取ったら、こういう展開になるかなという手順になりました。後手は角を手放しているかわりに、1筋を詰めましたが、互角くらいだろうという感触です。9筋の端攻めを見せられて、61手目▲6五同銀は行くしかありません。その後飛車と金桂の二枚替えになって、悪くないと思いました。77手目▲7九香で後手に金を使わせたので、▲6一龍に受けがないんです。しかしそこは藤井JT杯覇者ですから、いろいろと手をつないでいきます。迫られて気持ち悪い中、119手目▲3四歩が決断の一手で勝つことができました。決勝は5年前と同じく渡辺九段が相手です。対藤井戦のことばかり考えていたので、決勝のことはこれから考えます（笑）。

【講評】

相掛かりから先手が▲3四飛と横歩を取った代わりに、1筋を詰められる形は、広瀬九段の研究手順だと思います。後手は58手目△9四歩と端攻めを見せてきました。香が入ると△2六香の狙いです。それに対し、広瀬九段は▲6五桂△同歩に▲同銀と踏み込みました。次に▲5四銀△同銀▲7二角の筋です。それに対する△8五飛から飛車と金桂の二枚替えの進行を、藤井JT杯覇者は悔やんでいました。77手目▲7九香が好手で、金を使わせたことによって▲6一龍の攻めが厳しいのです。攻めが細くなった後手ですが、いろいろ手を尽くして攻めをつないでいきます。最終盤、広瀬九段の119手目▲3四歩が決断の一手で勝ちを決めました。スリリングな戦いは観客の方も満足していただけたのではないのでしょうか。 斎藤慎太郎八段談

お問合せ

「将棋日本シリーズ」総合事務局 TEL/03-5166-0290 E-mail/info@jt-shogi.jp

〒104-6039東京都中央区晴海1-8-10晴海トリトンスクエアX棟(株)I&S BBDO内

※「棋士の写真」や「各種調査データ」の提供等もいたします。

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦

JTプロ公式戦（準決勝第二局）結果

【投了図】 広瀬章人 九段（先手）対 藤井聡太 JT杯覇者（後手）

【第137手▲4一角まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲					▲	▲	▲	▲		一
▲				▲						二
▲			▲		▲	▲	▲			三
▲	▲	▲								四
▲		▲			▲		▲			五
▲	▲		▲	▲					▲	六
▲		▲			▲	▲				七
▲				▲					▲	八
▲	▲								▲	九

【棋譜】 広瀬章人 九段（先手）対 藤井聡太 JT杯覇者（後手）

- | | | | | | |
|------|-------|--------|-------|-------|-------|
| ▲2六歩 | △8四歩 | ▲4五歩 | △6二角 | ▲7五歩 | △6三玉 |
| ▲2五歩 | △8五歩 | ▲6六銀 | △8一飛 | ▲同金 | △6八飛 |
| ▲7八金 | △3二金 | ▲2七飛 | △6五桂 | ▲5八香 | △6七成桂 |
| ▲3八銀 | △7二銀 | ▲7七桂 | △9四歩 | ▲5九金 | △5八成桂 |
| ▲5八玉 | △1四歩 | ▲6五桂 | △同歩 | ▲同金 | △6九飛成 |
| ▲9六歩 | △8六歩 | ▲同銀 | △8五飛 | ▲4八玉 | △3四桂 |
| ▲同歩 | △同飛 | ▲7五歩 | △同飛 | ▲3五歩 | △4六桂 |
| ▲3六歩 | △8二飛 | ▲7七桂 | △8五桂 | ▲同金 | △3七銀 |
| ▲8七歩 | △5二金 | ▲7六歩 | △7七桂成 | ▲同玉 | △5八龍 |
| ▲1六歩 | △3四歩 | ▲7五歩 | △7八成桂 | ▲4七金 | △6三桂 |
| ▲2四歩 | △同歩 | ▲8一飛 | △5一桂 | ▲3四歩 | △2六銀 |
| ▲同飛 | △6四歩 | ▲9一飛成 | △6六歩 | ▲同玉 | △2五歩 |
| ▲3七桂 | △6三銀 | ▲同歩 | △7七成桂 | ▲同銀 | △1五金 |
| ▲3四飛 | △1五歩 | ▲7九香 | △6八金 | ▲3七玉 | △2五金 |
| ▲7六歩 | △8八角成 | ▲4九玉 | △7九金 | ▲3三歩成 | △1四玉 |
| ▲同銀 | △3三金 | ▲2六歩 | △3五歩 | ▲3二角成 | △2三歩 |
| ▲3五飛 | △4四角 | ▲6一龍 | △3六歩 | ▲2四金 | △同玉 |
| ▲2五飛 | △2四歩 | ▲5四銀 | △3七歩成 | ▲2三と | △同銀 |
| ▲2九飛 | △1六歩 | ▲同飛 | △3六歩 | ▲同馬 | △同玉 |
| ▲1八歩 | △7四歩 | ▲同銀 | △2三玉 | ▲4一角 | |
| ▲4六歩 | △5四歩 | ▲4一角 | △3二歩 | | |
| ▲4八金 | △7三桂 | ▲6三銀不成 | △2六角 | | |
| ▲4七銀 | △4二玉 | ▲5二龍 | △4六香 | | |
| ▲5六歩 | △2二銀 | ▲4七銀打 | △3七角成 | | |
| ▲7七銀 | △3二玉 | ▲同金 | △4七香成 | | |

まで137手で先手の勝ち